

<タイプ1>

- ・岡本太郎の自分の思いを突き通す姿はカッコいい。
- ・中学校の時に岡本太郎美術館に行った。
- ・「師の歌を歌うだけでいい。他人にまどわされるな」という名言が心に残った。
- ・YouTubeの音を消すなら、スピーカーアイコンをクリックしてください。三島由紀夫きらい。
- ・三島由紀夫と岡本太郎の妻さに驚いた。
- ・岡本太郎の壁は自分自身だ。にととても惹かれた。
- ・岡本太郎の「何のためにこの世に来たのか。本当を言えば、誰も知らない。本来生きること死ぬことの絶対感があるだけなのだ」が大好きでした。
- ・岡本太郎の「壁は自分自身だ」は、洗練された価値観から生まれた、深く重みのある一言と感じた。三島由紀夫の生き方は武士道そのものであり、全ての言葉に言霊がこもっていると感じた。
- ・岡本太郎の名言から、常識に囚われてばかりいないで自分のやりたい事をやれ。と言っているように感じた。やりたいことを真剣に探してみても、見つかったら一所懸命頑張りたいと思った。
- ・「壁は自分自身だ」名言に「宇宙」という言葉が多いのが斬新だった。
- ・岡本太郎の言葉は攻撃的、強気な人間だと感じた。
- ・「岡本太郎」が凄いなと思った。「芸術は爆発だ」
- ・偉人の名言集を見たり聞いたり読んだりすることで人の人生を変えるほどの影響力があることに驚いた。大鵬と柏戸の横綱争いで地域活性化したり、スポーツからも影響を受けることにも気付いた。
- ・売れなくてもいい、認められなくてもいい、何と言われようとも好きなことをする。という姿勢を持った人を紹介してほしい。
- ・岡本太郎「どんなに苦しい状況の中にあってもにっこり笑って悲劇的でありたい」
- ・「危険だという道は必ず自分の行きたい道なのだ」

<タイプ2>

- ・岡本太郎の「壁は自分自身」という言葉に深く考えるものがあった。
- ・岡本太郎美術館に行ったことがあります。
- ・岡本太郎さんの言葉は重かった。
- ・松井英輝さんの「行動が変われば習慣が変わる」という言葉を、理解できた。
- ・岡本太郎の言葉は始めて聞いたが、どれも非凡な感じを受けた。「芸術は爆発だ」が一番有名で印象に残っている。
- ・岡本太郎の言葉に共感した。
- ・僕の父も岡本太郎が好きだったので影響を受けて言葉を調べたことがあった。講義でますます、その魅力にひかれた。
- ・岡本太郎がなぜ支持されているのか、今回の講義で分かった。
- ・「美術は教えるものじゃない」と大学をやめた。岡本太郎さんは太陽の塔しか知らなかったが、今回の授業で興味を持った。
- ・どの偉人も言うことに重みがあった。松井秀喜の座右の銘が印象に残った。
- ・「いいかい、怖かったら怖いほど、逆にそこに飛び込むんだ」とい名言が印象に残った。この名言が一番心に来ると感じた。
- ・岡本太郎の妥協のない生き方がカッコいいなと思った。身近にいたり、知り合いだったら、メンドクサイ人かもしれないけれど。「いいかい、怖かったら怖いほど、逆にそこに飛び込むんだ。」という名言に感動した。
- ・岡本太郎の「自分の姿をありのままに直視する。それは強さだ」に共感した。目を背けずに問題に立ち向かっていく。私はそのような人間である。
- ・今日の言葉で何が一番響いたか。周りの人と相談。「壁は自分自身だ」
- ・岡本太郎の「あらゆるものは霊的な力や生命力が秘められている」という言葉に確かな心と共感を覚えた。

<タイプ3>

- ・岡本太郎の「芸術は爆発だ」と叫んでいる理由は、ドキッとした。
- ・エニアグラムを作った人は凄いなと毎回感心する。
- ・松井秀喜さんの高校の恩師の言葉が心に残った。
- ・芸術家の生き方など勉強になった。
- ・タイプ別に分かれる授業は面白いと思った。松井秀喜「心が変われば、行動が変わる」
- ・岡本太郎さんの言葉を調べてみようと思った。
- ・名言は自分のやる気に凄く関わってくる、不思議なものだと思う。様々な人の名言を見たい。
- ・ライバルは、更なる高みを目指せるし、Win-Winの関係を築き上げることが可能。自分も中学時代ライバルがいた。お互いレベルアップしチーム全体のレベルもアップした。

<タイプ4>

- ・岡本太郎「他人が笑おうが笑うまいが、自分の歌を歌えばいいんだよ」壁は自分自身だというけど、ライバルとの競争から、貴重な経験が出て、色々なことを学ぶことができるでしょう。人間は誰でも孤独の中で、自分ひとりで重い運命を背負って生きている。だから、他人の意見より自分の考えが大切なんだ。
- ・岡本太郎の「他人が笑おうが、自分の歌を歌えばいいんだよ」「壁は自分自身だ」「やろうとしないからやれないんだ。それだけのことだ」が好き。
- 「まっさらな目を持って！そして目的を捨てろ！」というのが印象に残った。
- ・岡本太郎さんの「他人が笑おうが笑うまいは、自分の歌を歌えばいいんだよ」は共鳴感がある。
- ・ライバルの存在が欲しいと思った。優秀な芸術家は模倣し、偉大な芸術家は盗む。

<タイプ5>

- ・早く帰って本を読みたい(授業中)
- ・岡本太郎さんの「壁は自分だ」に共感した。
- ・グッとくる名言がなかった。私は少し回りとは違うのかなと思った。
- ・岡本太郎の太陽の塔は、印象的で圧倒的である。
- ・岡本太郎の「やれないからできないんじゃない、やらないからできないんだ」が印象に残った。
- ・ライバルがいないとダメ
- ・自分の目指す道がはっきりとしていた。岡本太郎さんの「ぼくだったらこうするというだけだ。それに共感する人、反発する人、それは自由だ」が一番良かった言葉です。
- ・芸術家の作品を通して人格を想像することはできるが他の角度から注目できた。エニアグラムは毎回自分とは違うようにも感じる。
- ・岡本太郎の「他人が笑おうが笑うまいが、自分の歌を歌えばいいんだよ」印象に残った。必要な時は自分を突き通せる人になりたいと思った。
- ・ライバルがピカソに驚いた。
- ・「壁は自分自身だ」非常に納得した。自分の心という壁が私にとって一番の課題であると感じた。
- ・とても楽しかった。
- ・「芸術は爆発だ」が一番気になった。
- ・「いいかい、怖かったら怖いほど、逆にそこに飛び込むんだ」印象に残った。

- ・授業を受けていて各ブロックごとに違う雰囲気のようなものを感じとても面白く感じた。渋谷に住んでいて毎日のように岡本太郎の絵を見ているので、岡本太郎の話は共感できた。
- ・岡本太郎の怖い方に飛び込めという言葉がチャレンジ精神に溢れていて好きです。
- ・岡本太郎「いいかい、怖かったら怖いほど、逆にそこの飛び込むんだ」「何でもいから、まずやってみる。それだけなんだよ」「人生はキミ自身が決意し貫くしかないんだよ」が印象に残った。
- ・岡本太郎「他人が笑おうが笑うまいが自分が歌いたいように歌え」「芸術は爆発だ」「やろうとしないから、やれないんだ。それだけのことだ」
- ・ビデオからも多くのことが学べたので、とても有意義な時間を過ごすことができた。

<タイプ6>

- ・ライバルがいるってとても大事だと思った。「いいかい、怖かったら怖いほど逆にそこに飛び込むんだ。やってごらん」って名言が一番心にグッときた。
- ・岡本太郎を学んだ。
- ・ピカソの誰もがマネすることができない作品で感動した。
- ・岡本太郎さんの名言を聞き、自分らしく生きていく事がとても大事だと感じた。紹介して下さる方は皆自分の心を大切にしていると強く感じた。
- ・三浦さんの「つまづくことは恥ずかしいことじゃない、立ち上がらないことが恥ずかしい」という名言は身が引き締まる思いがした。岡本氏の「やろうとしないからやれないんだ」「自分自身の生きる術は誰にも渡してはいけないんだ」から、自分はライバルがいないので、張り合いがなく、昔より自堕落な生活を送っている。1人では成長できないと確信した。川端康成は、話し手の目をずっと見るところが印象的だった。エニアグラム別に選ぶ名言が偏るのか。同じエニアグラムの人と共感した言葉が一致していたので、正直信じられなかった。最近怒りっぽいので、エニアグラムを活用して人間関係を円滑にしたい。最近の名言も紹介してほしい。
- ・自分自身の姿をありのまま直視する。自分の中心ってことは、宇宙の中心ってことだ。イメージーションによって、宇宙を考えられるんだよ。
- ・松井秀喜の名言が気に入った。当たり前なことだがこれを実践できる人は中々いません。
- ・芸術は爆発だの元祖で変人であることが面白かった。
- ・「迷ったら失敗する方を選べ」「壁は自分自身」「何のためにこの世に来たのか。本当を言えば、誰も知らない。。」偉人は変わった人が多い。
- ・岡本太郎の個性的で自分を通すところはすごいと思った。三島由紀夫のインタビューを見て、先を見通す目は凄いと思った。
- ・岡本太郎の「芸術は爆発だ」は知っていたがその他は知らないことだらけだった。
- ・岡本太郎はエニアグラムのタイプは何になるだろう? 「自分の姿をありのまま直視する。それこそ強さだ」現実から逃げずに真正面から受け止めるだけの器の大きい人間になりたいと思った。
- ・「芸術は爆発だ」太郎は凄かった。

<タイプ7>

- ・「迷ったら失敗する方を選べ」→自分としての今の課題
- ・岡本太郎「人間は誰でも孤独の中で自分ひとりで重い運命を背負って生きている。」「誰もがあえて出る釘になる決意をしなければ時代は開かれない」
- ・岡本太郎「自分を持ち続けるところ」や「俺は俺の歌を歌う」という言葉が心に響いた。
- ・「壁は自分自身だ」結局自分の人生を良くするためには自分自身が変わらないといけないことを改めて感じた。
- ・岡本太郎「やろうとしないからやれないんだ。それだけのことだ」「ぼくはこうしなさいとか、こうすべきだなんて言うつもりはない。ぼくだったらこうするというだけだ」という言葉に私はすごく関心が持てた。
- ・ずっと後ろがうるさくて内容は全く頭に入らなかった。「他人が笑おうが笑うまいは、自分の歌を歌えばいいんだよ」という言葉は共感できる。
- ・「自分と戦う」等の考えはすばらしいが、ここまで過激な思考にならなくても良いのではないか?
- ・「孤独であって充実している。それこそが人間だ。」が気になった。
- ・地元川崎にゆかりのある岡本太郎のことが分かって良かった。エニアグラムの夕食会、面白い。
- ・岡本太郎の「他人が笑おうが笑うまいが自分の歌を歌えばいいんだよ」が面白い。自分は自分であると思った。

<タイプ8>

- ・「まっさらな目を持って、そして目的を捨てる」
- ・岡本太郎は小さいときから尊敬している人。「芸術は爆発だ」全く違う世界の人間だと感じた。
- ・松井秀喜さんの座右の銘から、ポジティブに考えるようにしたい。
- ・紙が少なくなって良かった。授業中の私語もあまり気にならなかった。松井秀喜さんの座右の銘はすごく重みのある言葉だなと思った。
- ・岡本太郎の「自分自身は壁」が共感できる。
- ・名言集の言葉は全てが考えさせられ深い内容のものが多かった。岡本太郎さんの名言集は深い言葉が多かった。
- ・自分には「人類の進歩と調和なんてクソくらえだ。」という言葉が気になった。
- ・岡本太郎の「我々の世界、環境は無限の迷路だ。だからこそ生きがいがあり、情熱がわく。この言葉が私の中で一番響いた。
- ・岡本太郎「自分自身がオモチャなのだから、自分で自分というオモチャをくるくると使って遊ぶ。」という言葉が面白くて好きになった。
- ・ピカソについて始めて学んだ。

<タイプ9>

- ・岡本太郎・三島由紀夫の名言は、とても深く、感慨深かった。ピカソは理解できなかった。それほど世界が違う人なんだなと思った。
- ・岡本太郎さんは奇抜な作品を皆に納得させているから凄いことだ。
- ・岡本太郎さんの「成功は失敗のもと」という言葉がすき。
- ・「人生で迷った時は、間違っただ方を選ぶべきだ」
- ・「やろうとしないから、やれないんだ。それだけのことだ」心に残る言葉だと思った。
- ・岡本太郎「やろうとしないから、やれないんだ。それだけのことだ」私の心に響いた。
- ・「芸術は爆発だ」岡本太郎が言った言葉だと始めて知った。
- ・岡本太郎「自分の姿をありのまま直視する。それが強さです。」
- ・「ぼくはこうしなさいとか、こうすべきなんて言うつもりはない。ぼくだったらこうするというだけだ。それに共感する人、反発する人、それは自由だ」という言葉がいいと思う。
- ・「壁は自分自身」「やろうとしないから、やれないんだ。それだけのことだ」天才と馬鹿は紙一重だと思いました。
- ・岡本さんの名言は胸を打たれるものが多く、これからも頑張ろうと思えた。「他人が笑おうが、笑うまいが、自分の歌を歌えばいいんだよ。」という言葉に惹かれた。
- ・気に入った言葉は、ぶつからなければ調和は生まれない。伝わらなくて良いと思えば伝わる。」

<タイプ?>

- ・松井秀喜の「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる」
- ・岡本太郎「他人が笑おうが笑うまいは、自分の歌を歌えばいいんだよ」「やろうとしないから、やれないんだ。それだけのことだ」「ぼくだったらこうするというだけだ。それに共感する人、反発する人、それはご自由だ」
- ・岡本太郎「自分の姿をありのままに直視する。それが強さです」
- ・「どんなに苦しい状況の中にあってもにっこり笑って悲劇的でありたい。」
- ・三島由紀夫の自殺の事を知った際はとても衝撃的だった。
- ・ライバルがいることによって負けたくないという気持ちが芽生え、何事にも取り組めた。ライバルの存在の人にすごく感謝しています。
- ・三島氏と川端氏の対談を初めてみた。話し方や考え方などとても興味深かった。
- ・「やろうとしないから、やれないんだ。それだけのことだ。」「自分の姿をありのままに直視する。それが強さ」岡本太郎は、個性と感性のかたまり、すごく会ってみたかった。
- ・岡本太郎とピカソ。「ぼくはピカソなんかよりずっと偉いんだ。岡本太郎の方が偉いんだ。そうでなくてどうして僕に現在絵が描けるんだ。」
- ・岡本太郎が、自分でライバルだと言っているピカソも面白い人だった。三島由紀夫の「文学の森 神奈川の作家達」の第三部が楽しそうだった。
- ・人生には必ずライバルが必要!
- ・大学にいる意義について考えさせられた。
- ・岡本太郎の生い立ちは知らなかった。言葉一つ一つの重みをもっと考えて行きたい。「調和は馴れ合い、本当の調和は戦わないと得られない」